

令和2年度 刈羽中学校グランドデザイン

教育目標

豊かな心を持ち、たくましく実践して、未来を創造する生徒

長所・課題

- 【長所】
- 丁寧で温かい教育
 - 活発な生徒会活動・部活動
 - まとまり・協力性
 - 「刈羽が好き」な生徒
 - 「刈中生を愛する」地域

- 【課題】
- 自主性・積極性の伸長
 - 授業力の向上
 - 教育課程の着実な実施・タイムマネジメント

教育活動の運営

- プログラム委員会（指導部長会）で教育活動を横並びで見る（「いつやるのか」・指導部間の連携）
- 「部活動に関するガイドライン」に基づく部活動年配置計画の明示
- 「年間・月間活動プログラムにより、教育課程が計画的に実施されている」と答える職員80%以上
- 年間を見通しての活動配置により、部活動計画的に実施されている部が100%

県学校教育の重点

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現～授業改善～
- いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成～道徳教育 特別活動 人権教育、同和教育～

刈羽村教育大綱基本理念

- 1 自立・自律する学び
- 2 成長し続ける学び
- 3 家族や地域を愛する学び
- 4 世界に向かう学び

保護者・地域の願い

- 確かな学力と豊かな心の育成
- 刈羽を愛し、刈羽を担う人材の育成

《令和2年度刈羽中学校スローガン》

自信と誇りの「刈中スタイル」

- 「刈中スタイル」 貫け 「一生懸命のかっこよさ」「かっこつけないかっこよさ」「堂々のかっこよさ」「手本を見せ続けるかっこよさ」「刈中あいさつ」（※令和2年度の重点）
- 築け 「思い切ってやってみる」「自ら考える積極性」「自ら動く積極性」（※令和2年度の重点）

〔5つの柱〕

- ① 授業（深い学びのある授業）
- ② 学級（認め合う温かい雰囲気）
- ③ 生徒会（自主性・積極性を伸ばす）
- ④ 部活動（部活だからこそルールとマナーを徹底する）
- ⑤ 家庭・地域（コミュニティースクールを活用する）

① 授業

【教育活動】

- 「分かる授業」を目指した授業改善
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業の実践（授業公開）
- ティームティーチング等による個に応じた支援の充実
- Web 配信システム・基礎テストの有効活用

【目指す成果】

- 「授業がよく分かったと答える生徒」が90%以上
- Web 配信問題（国、数、英）の正答率が県平均以上
- 全国学力学習状況調査・NRTの正答率が全国平均以上
- 基礎テスト（社、理）の平均合格率が80%以上

② 学級 ③ 生徒会 ⑤ 家庭・地域

【教育活動】

- 自主性や積極性を伸ばす視点からの特別活動の改善と重点化
- コミュニティ・スクールの積極的な活用
- 互いに認め合い高め合う人間関係づくり
- 「考え、議論する」道徳の時間の推進
- 特別支援教育の視点を根幹にした一人一人に応じた教育の推進

【目指す成果】

- 「積極性の伸長」を実感する生徒・職員・保護者80%以上
- 「刈羽が好きだ」、「刈羽に貢献したい」と感じる生徒が70%以上
- 「学校が楽しい」と感じる生徒が90%以上

④ 部活動 健康・体力

【教育活動】

- ルールとマナーを徹底する部活動の改善
- 年間を見通しての活動配置
- 運動能力向上のための授業改善
- 1学校1取組運動の推進
- 生活リズムの確立と健康的な食生活の推進

【目指す成果】

- 「あいさつ」「下校時間を守る」など、部内で自らルールやマナーを守ることができた生徒80%以上
- スポーツテストの8項目中4項目が県平均以上
- 生活習慣の調査で目標を達成できた生徒が80%以上

刈羽村教員会

（小中連携）

今年度の重点取組

- 学習指導における小中9年間の連携
- 小中合同友愛集会(11/20 金)

刈羽コミュニティ・スクール

- 地域の方が教育活動に企画段階から加わる（社会に開かれた教育課程、カリキュラム・マネジメント）
- 勤労体験・職場体験学習 平和学習 保育体験 福祉体験

- 生徒が地域の活動に企画段階から加わる 村民大運動会

- 学校運営協議会
- PTA
- 商工会
- 社会福祉センター
- 子育て支援センター
- 社会教育委員会
- 刈羽甚句の会
- 村内事業所
- 村内各種団体・サークル
- 地域ボランティア
- 村教育委員会

コミュニティ室-fureai-

毎週金曜日

